

実施計画事業名		障害者地域生活支援事業		評価対象年度	平成 23 年度		
評価担当部署		生活福祉部社会福祉課		課長(主幹)名	熊谷 悦子		
総合計画体系	分野	2	保健・医療・福祉				
	政策	3	支え合いだれもが安心して暮らせるまちづくり				
	施策	3	障がいがあっても地域の中で自立できるよう支援します				
	関連施策						
現状と課題	今後の障害者施策では、障害者が地域で自立して生活していくことを支援する仕組みづくりが求められている。障害者自身も地域住民の一員として、就労も含めて自分らしく地域へ貢献をし、障害のある人もない人も、ともに支えあうことが求められている。 自立支援法による自立支援給付(介護給付、訓練等給付)は固定されたサービスであり、それだけでは補うことのできない部分を障害者や介護者のニーズに適切に応えられる体制整備が必要である。						
目的	障がいのある人が必要な支援を受け、地域で自立した日常生活や社会生活を送ることができるようにする						
5ヶ年展開の施策	①必須事業の実施…相談支援事業、コミュニケーション支援事業(手話・要約奉仕員の派遣)、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援事業(5種) ②任意事業の実施…日中一時支援事業、生活サポート事業、身体障害者福祉タクシー助成事業、施設通所支援事業、一時帰省奨励事業、自動車運転免許取得支援事業、自動車改造費支援事業、配食サービス事業、更生訓練費給付事業、社会参加促進事業(10種) ③相談支援体制の強化(平成23年度を目途に地域自立支援協議会の設置)、④住宅入居等支援事業の開始に向けての支援 ※H25までに制度改正が見込まれる						
成果指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度
	地域活動支援センターの1日平均実利用者数		人	目標	20	25	25
活動指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度
	地域活動支援センターの1日利用定員		人	目標	30	30	30
活動指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度
	身体障害者福祉タクシー助成事業利用者数		人	目標	160	170	190
活動指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度
	施設通所支援事業利用者数		人	目標	470	470	470
活動指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度
	身体障害者福祉タクシー助成券交付者数		人	目標	145	133	190
活動指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度
	施設通所支援事業を利用した人数(各月)の合計		人	目標	420	460	470
活動指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度
				目標	-	-	-
活動指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度
				実績			
事業費の実績		単位	22年度 (決算)	23年度 (評価年度決算見込)	24年度 (予算)	備考	
	直接事業費(A)	千円	35,621	37,348	41,321		
	国庫支出金	千円	9,645	10,371	15,162		
	道支出金	千円	5,822	5,935	7,581		
	起債	千円	0	0	0		
	その他	千円	281	276	331		
	一般財源	千円	19,873	20,766	18,247		
	この事業にかかる職員数	人/年	1.51	0.85	0.85		
人件費(B)	千円	10,254	5,911	5,911			
計(A+B)	千円	45,875	43,259	47,232			
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化						

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総合評価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 障害のある方が社会参加や福祉的就労など自立した生活が可能となる環境づくりを進めていく。

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総合評価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおりとする。						

【内部評価委員会】

意見	
----	--